



2020 (令和2) 年 12 月号
 新座市精神障害者家族会 やすらぎの会
 〒352-0023 新座市堀ノ内 3-4-11
 社会福祉法人にいざ内
 電話 048(482)5155

第 244 号

12月例会 《 障害者権利条約・日本での取り組み 》

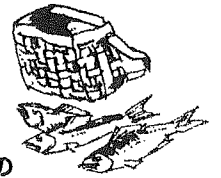
12月13日(日) 野火止一丁目集会所 出席会員13名

島原手延べうどん・そば・皿うどんの入ったダンボール箱の持ち込みで始まった12月例会でした。今回も始まる前に、テーブルの上を消毒したり、窓を開けて換気をしたりのコロナ対策をしてからの開会です。報告の後、傾聴の時間を一人5分ずつ取って始めたのですが、5分では語り尽くせない様子で、途中で終わりにするのが申し訳ないようでした。みなさん、コロナ禍でいろいろお話ししたいことが溜まっているのですね。また次の1月例会でも続きを語り合いましょう。

障害者権利条約の学習は9月から始めて、今回12月で終了でした。この日は、条約に関する日本での取り組みについてです。教育では、障害のある児童と障害のない児童とが可能な限り一緒に教育を受けられるように配慮する「インクルーシブ教育」のことも話題になりました。雇用の問題では、2013年から精神障がい者を障害者の法定雇用率の算定基準に加えることが決まったことも学びました。また、障がい者も利用しやすいように国立劇場や国立美術館、国立博物館等では障害者の入場料の割引や無料措置が行われているものもあります。これらもこの権利条約が大きな力を発揮したのですね。全国各地の劇場や美術館、博物館でも、車椅子用のトイレやエレベーターの設置等、環境改善が進められていることも学びました。まだまだ改善されていないところもありますが、地方の都市でもバリアフリーがさらに進むように見守りたいと思います。

国際協力の話が出たところで、出席していた会員のNさんから「50年前に、私、ニューヨークの国連本部に行ったのよ。」という話が、飛び出しました。ワシントンにも回ったそうで、この話、いつかじっくり聴く機会を作りたいなと思いました。近いうちに、ぜひその時間を作りましょう。聞けるうちに聞いておかないと聞きそびれてしまうことになってしまいますから。

「障害者権利条約」の学習は今回で終わり、次回(3月)からは、「改革が避けられない日本の精神医療」(氏家憲章)の学習に移ります。12月例会に出席された方にはこの冊子はお渡ししてあります。まだの方は例会に出席された時お渡しします。



主体性の障害 統合失調症の根っこはなんでしょう

講師 小島卓也氏(大宮厚生病院) 12/14(月)

講演の内容 上尾文化センターにて

(1) 目の動きを調べれば、何かを見ようとする積極的な態度・姿勢を推測できる。

*小島先生は手製のアイカメラで目の動きを調べ、統合失調症の75~80%の人を統合失調症と判別しました。その後2001年にWHOの共同研究で世界6カ国を調査。

その結果、まとめとして

・反応的探索スコアを中心にした指標で高い確率で統合失調症と非統合失調症を区別できた。

・反応的探索スコアは、人種や文化の影響を受けない安定した指標であることがわかった。

・反応的探索スコアは統合失調症の素因(なりやすさ)を表すことがわかった。

・反応的探索スコアという統合失調症に特徴的な指標を見つけた。

(2) 追跡眼球運動検査では「手がかり」を与えることで注意が集中し、課題をうまくできる。これらのことから小島先生の結論として…

統合失調症をもつ方々への

新しい対応の仕方として次のことを提起されました。

- ① 患者さんと同じ目線で接する。
- ② 患者さんに寄り添い、困っていることを聞いて一緒に対策を考え、手がかりを見つけ、やってみてできたことを評価し、達成感を共有する。
- ③ 主体性の障害はあるが、手がかりを利用できることを頭に入れて対応する。
- ④ 彼らの価値観や主体性を最大限尊重する。

最後に、統合失調症をもつ方々・ご家族へとして

- *統合失調症の本態を理解し、関係者の支援を得る。
- *病気や自分の弱みを安心して話せる場所を探す。
- *仲間をつくる。
- *支援者と一緒に成功体験を重ねる。
- *やりたいことを見つけていく。
- これらがリカバリーにつながる。

研修会等の情報

◇第70回 こんぼ亭 **オンライン開催**
こんぼ亭亭主 市来真彦

コロナ孤立で 人とつながれない！
どう生きていくのか考える

日時：1月30日(土) 13:00～15:00
演者：松本俊彦先生(精神保健研究所薬物依存研究部部長)
内容：前半 松本先生ご講演
後半 市来先生との対談&質疑応答
参加費：2500円(賛助会員は1500円)

申し込み締め切り：1月27日(水)(開催当日の受付は出来ません)
※参加希望の方は、「こころの元気+」12月号折込のチラシをご覧ください。
(裏面に参加申し込み方法が詳しく載っています)
※詳しくはコンボのウェブサイトでご確認ください。

◇自立生活交流会(埼家連主催)
「当事者の体験を聴く」

日時：1月28日(木) 13:30～15:30
会場：ウエスタ川越 2階活動室3
内容：自立している当事者数名からインタビュー形式でお聴きします。
※当日は同じフロアで下記案内の作品展も開催しています。
早めにお越しいただきぜひご覧ください。

作品募集 **奮ってご応募ください!**

社会参加推進事業(埼家連主催)

◇精神障害者とその家族による作品展

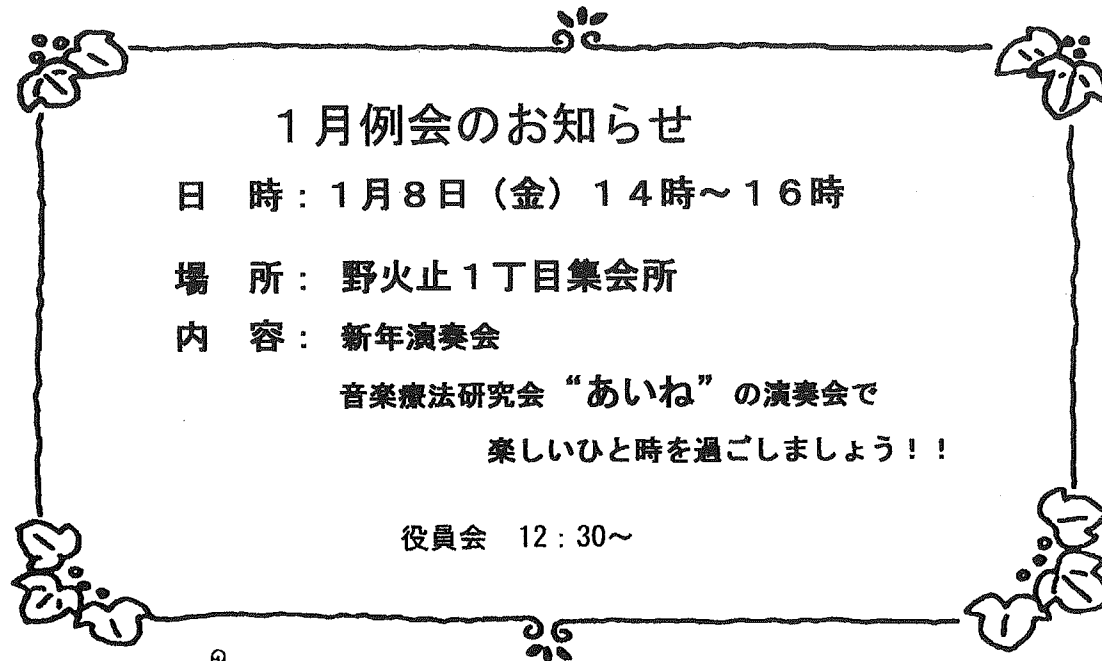
日時：令和3年1月26日(火)～28日(木)
展示会場：ウエスタ川越 2階活動室4・5
申込締切り：1月9日(土)

埼家連恒例の作品展です。絵画、書道、版画、写真、手芸品、編み物、陶芸、など…。
あまり大きくないもので、展示できるものなら何でもOKです。
出品された方には、わずかですがお礼を差し上げます。

申込とお問い合わせは一之瀬まで ☎042-456-7333

【今後の予定】

12/18 (金) 埼家連役員会・理事会 10:30～15:00 (県交流センター)
12/26 (土) Bブロック会議 13:30～16:00 (ウエスタ川越1階)
1/08 (金) 1月例会(役員会12:30～) 14:00～16:00 (野火止1丁目集会所)
1/13 (水) 後援会役員会 10:00～12:00 (堀ノ内集会所)
1/26 (火) 埼家連主催作品展 13:00～17:00 (ウエスタ川越2階活動室4・5)
1/27～28 (水～木) " " 10:00～15:30 (" ")
1/28 (木) 自立生活交流会 13:30～15:30 (" 活動室3)



1月例会のお知らせ

日時：1月8日(金) 14時～16時
場所：野火止1丁目集会所
内容：新年演奏会

音楽療法研究会「あいね」の演奏会で

楽しいひと時を過ごしましょう!!

役員会 12:30～

家族相談

家族相談はしばらくの間、電話相談になります
(随時受付)

080-1053-7816 (鵜飼) 090-9243-5343 (矢野)
080-5007-5722 (井戸川) 080-3026-2377 (浅野)

※埼家連の「心をつなぐ家族電話相談」もご利用ください

☎ 080-6685-2128 (携帯)

相談日 毎週 月～木(金、土、日、祝日 は休み)
10:00～12:00 13:00～15:00

